

気を

がしている方に保険施設へ

 \wedge

角茂谷

 \underbrace{km}

②大豊町

1

大豊町

☎52・9280 健康介護支援課

大豊町高

須

 $\widehat{26}$ Ш

3

問い

合わせ先】

場合は、閉館また※水温24℃以下・

品または時間な 次下・台風等の

変更する場合があ

0

ます

【基準】

連続雨量が 2

250

mm

たとき

にご協力:

をタ

の

取

ij

料金

310円

150円

100円

2割引

合わ

張所

水道メーター(

られていまり有効期限

 $\overline{\times}$

大

幼

毎週休まず続けて

います。情報交換

の場にもなり、お

るのを楽しみに集

っています。

介護予防活動

団体(20人以上)

分

小中学生

児

8

年間と定め

定する迂回路はあり

ません。

介護保険被保険者証・【手続きに必要なもの

<u>ق</u>

月

曜日

【**休館日**】月 【利用時間】 18 時

なお、

【区間】①徳島県

出城町西

負担し、

温限度額を自己いれます。所得

【問い合わせ先】 7月中旬~12月中旬

7

住費が開

れり

はます。所は 税世帯の

協力をお願

たはショ

・ステ

1

(短期 る

護保険施設

り替えを実施します。対象装置工事事業者が無料で取メーターを、市の指定給水メーターを、市の指定給水す。本年度に期限を迎える

人所)を利用

さ

れて

11

となる方には、

税非課

居方方

せを配布し

ます

みんなで

IV

その(®) 山田鳥体操クラブ

毎调金曜日

集まっています

山田島公民館(土佐山田町)

香美はつらつ体操、茶話会

そ

0

他

さ

なお、国土交通省がbのとなることがありた。 る 0 た 石次 め やの 土砂崩れ

全面

通

指ま

ームは含みません。※ケアハウス、グル

区間

え 定 期 給て 証 限 付 きをお願い 【対象施設】 を所 な 17 方は 特別養護老人 手信月末の記事に表して、有利を表して、有利を表して、有利を表しています。

介護療養型医療施設-ム、介護老人保健施 続終認効 【利用期間】 香 にセB 自(日)

【場所】香北青少年の家 北町吉野) つン& いタ



このコーナーでは、介護予防活動のひとつとして、市内

13 時

5 31

17 日

時金

の各地区で行われている"集い"をご紹介しています。

船谷はつらつ会



とにかく開催を楽し みにしています。 99歳の方が皆を引 『すっととん節』で 盛り上がっていま

毎週木曜日

船谷公民館(土佐山田町)

香美はつらつ体操、歌、手遊び

今まで健康介護支援課の取材を受けたことのない"集い"をされている方は、ぜひご一報ください。 【問い合わせ先】健康介護支援課 保健支援班 ☎52-9282

蚊に刺されないように 注意しましょう

蚊の多い季節がやってきました。コガ タアカイエカ (以下、蚊) に刺されると 日本脳炎に感染することがあります。

感染予防

蚊は日没後に活動が活発になります。 このような時間帯に屋外に出るときは、 蚊に刺されないように、肌の出ない服を 着るようにしましょう。

屋内では網戸や蚊取り線香などを利用 しましょう。

また、感染に対する抵抗力を落とさな いために、十分に栄養、睡眠をとり体調 管理をしましょう。

日本脳炎ウイルスについて

日本脳炎ウイルスは豚の体内で増殖し、 蚊を媒介して人に感染します。人から人 への感染はありません。例年、日本脳炎 ウイルスを保有する豚が西日本地域で確 認されています。豚の多い場所 や や、蚊が発生する水田・沼地の 周囲は特に注意が必要です。

予防接種の機会を逃した方の 接種期間が延長されています

予防接種の差し控えにより定期予防接種を 受けていない方(平成7年6月1日~平成19 年4月1日生まれ)は、特例措置により20歳 未満まで定期予防接種ができるようになりま した。接種のご案内は順次行っていますが、 1期(合計3回)の接種が済んでいる方で、 9歳以上の方は2期の接種を受けることがで

接種を希望する方で予診票(1期・2期) がお手元にない方はお問い合わせください。

			回数	特例措置による 接種年齢と回数
	1期	初回接種	2 🗆	20歳未満 1期の不足分 (1~3回の接種)
		追加 接種	1 🗆	
	2 !	期	1 🗆	9歳以上20歳未満 1回接種

【問い合わせ先】

健康介護支援課 保健推進班 ☎52-9281



暑い日が多くなり、夏も本番…熱中症になりやす くなっています。家の中で過ごしていても熱中症に なることがあります。正しい知識で熱中症を予防し ましょう。特に子どもや、高齢の方は熱中症になり やすいので、まわりの方も注意をしてあげてください。

熱中症を防ぐには

1. 暑さを避けましょう

日陰を歩いたり、帽子や日傘を利用しましょう。

2. 服装を工夫しましょう

汗を吸って服の表面から蒸発させることができる ものが理想です。えり元が詰まっていると汗 が出て行きにくいので、緩めがお勧めです。

3. こまめに水分補給をしましょう

軽い脱水状態では、のどの渇きを感 じません。室内でも、こまめに水分 補給を心がけましょう。アルコール は尿の量を増やし、体内の水分を排せ つしてしまうため、汗で失われた水分

をビールなどで補給しようとする考え方は誤りです。 一旦吸収した水分も、それ以上の水分がその後に尿 で失われてしまいます。

4. 急に暑くなる日に注意しましょう

急に暑い環境で活動すると、熱中症になりやすく なります。暑さに徐々に慣れるように工夫しましょ う。気温・湿度ともに高い日は、特に熱中症になり やすいので注意が必要です。

5. 体調を整えましょう

体調の悪いときは熱中症になりやすいので、普段 から暑さに負けない体づくりを心がけましょう。

【問い合わせ先】

健康介護支援課 保健支援班 ☎52-9282

今夏、四国電力管内では電力不足が懸念されています。無理のない範囲で節電をお願い します。 節電に関する情報は Web 四国経済産業省